

# 福井県公安委員会 開催概要

令和2年11月27日開催 「定例公安委員会」

## 会議状況



### 1 包括的案件

〈審議事項〉

#### (1) 令和3年福井県警察運営指針

県警察から令和3年福井県警察運営指針について説明を受け、これを審議した。

委員から「特に指針の副題について、新型コロナウイルス感染症や急速な少子高齢化、交通高速網の整備などの社会の変化に伴って、県警察の治安上の課題を柔軟に対応していく姿勢が的確に表現されていてよいと思う。」との発言があった。

委員から「運営重点の交通事故の抑止に関して、子供と高齢者に視点を当てて明確にしているところがよいと思う。ワークライフバランスの推進がなくなったのは、業務の効率化の中に含まれるということなのか。」との発言があり、県警察から「業務の効率化を図るということも、ワークライフバランスを進めていくための一環と認識している。」との説明があった。

委員から「警察運営指針は、福井県警察の業務における基本的な方向性や方法を示すものであるので、運営重点に則して各業務を推進していただき、安全で安心して暮らせる福井の実現に向けて頑張ってください。」との発言があった。

〈報告事項〉

#### (1) SNSアプリ利用にかかる福井県青少年愛護条例違反事件の検挙

県警察から、SNSアプリ利用にかかる福井県青少年愛護条例違反事件の検挙について報告があった。

委員から「携帯会社や学校と連携してフィルタリング機能活用の啓発活動を進めるとともに、学校や家庭で問題を抱え、現実逃避のためにSNSを利用する子供もいると思うので、子供自身の心を救うためにも関係機関・団体との連携が大切だと思う。」との発言があった。

委員から「柔軟な対応による迅速な検挙により、被害が拡大せずによかったと思う。今後はこのような事案を未然に防ぐ対策として、PTA等と連携して親子に対する啓発活動も行っていただきたい。」との発言があった。

委員から「小・中学校などの学校関係をはじめとする各組織と連携して被害防止に対応していくことが重要で、広報啓発活動等についても一体となって実施していただくとよいと思う。」との発言があった。

## (2) 第61回福井県嘱託警察犬等審査会の開催結果及び警察犬の活動

県警察から、第61回福井県嘱託警察犬等審査会の開催結果及び福井県における警察犬の活動について報告があった。

委員から「高齢化社会において、認知症の影響による高齢者の行方不明事案の増加が懸念されることから、適切な運用に努めていただきたい。また、警察犬というと子供達も親しみが持てると思うので、広報活動にも活躍していただきたい。」との発言があった。

委員から「警察犬は幅広い活躍ができるので、今後とも適宜に活用いただきたい。このような審査会を積極的に行うことで、警察犬のレベル向上に寄与できると思う。」との発言があった。

委員から「捜査活動だけでなく、警察に関するイベントに活用することにより、警察行政を理解していただくうえで非常に有効だと思う。1頭でも優秀な警察犬の確保をお願いしたい。」との発言があった。

## 2 個別決裁等

### (1) 地域警察官による追尾中の交通事故発生報告

地域警察官による追尾中の交通事故の発生について報告を受けた。

## 3 運転免許の処分関係

本日（11月27日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取等9件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。